

大学・高専機能強化支援事業
(高度情報専門人材の確保に向けた機能強化に係る支援)【支援2大学】
事業概要

令和5年7月時点

選定年度	令和5年度	学校コード	F114110104592
大学名	横浜国立大学	設置区分	国立
学校種	大学	都道府県	神奈川県
申請形態	研究科等の設置・増員＋学部等の設置・増員（一般枠）		

1.事業概要

令和7年度から理工学部数物・電子情報系学科情報工学教育プログラムの入学定員を23名増員し、70名に変更する。令和11年度から大学院環境情報学府情報環境専攻博士課程前期の入学定員を20名増員し、85名に変更する。学部には「基礎専門」「基礎実践」科目、大学院には「高度専門」「高度実践」科目を新設し、情報系科目群を配置する。また、これらの科目を全学に展開することで、定員増をする学部等の高度情報専門教育重点化を柱として、全学横断の情報教育強化も併せて行う計画としている。実務経験教員による新規科目を実践科目群として開講することや、学生のインターンシップ活性化を図ることにより、産業界のニーズを踏まえた学修目標設定や、学びの中での実務課題解決能力の涵養を図る。特色ある取組として、附属学校GIGAスクール構想と連携した情報系コンテンツ教材の改善、授業の提供や、神奈川県教育委員会と連携した県立高校への「数理・データサイエンス・A I 入門（リテラシーレベル）」の出前授業等を計画している。

2.基本情報

大学全体の収容定員数等の変化（予定）

		博士課程	修士課程	大学院計	学士課程
大学全体の情報系組織の収容定員	増員前	36	130	166	188
	増員後	36	170	206	280
	増分	0	40	40	92
大学の全組織の収容定員	増員前	348	1,622	1,970	
	増員後	348	1,662	2,010	
情報系組織の収容定員の占める割合	増員前	10.3%	8.0%	8.4%	
	増員後	10.3%	10.2%	10.2%	
	増分	0.0%	2.2%	1.8%	

※正規課程の人数
※令和5年5月1日時点

改組・増員前の組織情報

課程	組織名		入学定員	収容定員	改組時期・内容
博士	情報系	大学院環境情報学府情報環境専攻	12	36	
		計	12	36	
	情報系以外				
		計	0	0	
修士	情報系	大学院環境情報学府情報環境専攻	65	130	R11増員
		計	65	130	
	情報系以外				
		計	0	0	
学士	情報系	理工学部数物・電子情報系学科情報工学教育プログラム	47	188	R7増員
		計	47	188	
	情報系以外				
		計	0	0	

※情報系組織の改組・増員に関わる組織のみを記入。コース等で実施の場合はコース等単位で記入。
※学士の入学定員には編入学定員を含む。

改組・増員後の組織情報（予定）

課程	組織名		入学定員	収容定員	改組時期・内容	所在地
博士	情報系	大学院環境情報学府情報環境専攻	12	36		神奈川県横浜市
		計	12	36		
		改組前との差	0	0		
	情報系以外					
		計	0	0		
		改組前との差	0	0		
修士	情報系	大学院環境情報学府情報環境専攻	85	170	R11増員	神奈川県横浜市
		計	85	170		
		改組前との差	20	40		
	情報系以外					
		計	0	0		
		改組前との差	0	0		
学士	情報系	理工学部数物・電子情報系学科情報工学教育プログラム	70	280	R7増員	神奈川県横浜市
		計	70	280		
		改組前との差	23	92		
	情報系以外					
		計	0	0		
		改組前との差	0	0		

改組・増員後の情報系組織の学位分野（予定）

課程	組織名	学位分野（主なもの6つまで）					
博士							
修士	大学院環境情報学府情報環境専攻	工学関係	理学関係				
学士	理工学部数物・電子情報系学科情報工学教育プログラム	工学関係					



< 基本情報 >

改組内容：研究科等の設置・増員＋学部等の設置・増員

情報系組織名：＜学士＞理工学部数物・電子情報系学科

＜修士＞環境情報学府情報環境専攻

情報系組織の入学定員：＜学士＞【R7増員】改組前47名 → 改組後70名

＜修士＞【R11増員】改組前65名 → 改組後85名

所在地：神奈川県横浜市

高等研究院・YNU研究拠点

ハイレベル研究の機会提供

R6年度新設（予定）

研究指導
協力

教育戦略推進機構（仮称）

- ・新規教員の一括管理による柔軟かつ横連携可能な人員配置
- ・全学横断の情報系教育司令塔、全学展開・推進

教員配置

特色ある取組

- ・附属学校GIGAスクール構想と連携した情報系コンテンツ教材の改善、授業の提供
- ・神奈川県教育委員会と連携した県立高校への「数理・データサイエンス・AI入門（リテラシーレベル）」の出前授業等

高度情報教育重点化 と 全学横断の情報教育強化
デジタル活用による価値創出能力

ディプロマ	カリキュラム	アドミッション
情報学の修士号取得者増加	大学院環境情報学府 情報環境専攻 高度専門科目・高度実践科目を新設拡充、全学展開 ・社会人リスキリング教育制度 ・査読付き論文発表を推進 ・就職型博士課程進学制度	入学定員増員 ・博士課程前期 65 + 20 = 85 (R11～) ・内部進学者の受け皿
工学（情報系）の学士取得者増加	理工学部 数物・電子情報系学科 情報工学教育プログラム 基礎専門科目・基礎実践科目を新設拡充、全学展開 ・県内、市内大学との単位互換推進	入学定員増員 ・47 + 23 = 70 (R7～) ・志願倍率は約10倍

- ◆ インターンシップ単位の検討
- ◆ 学生のインターンシップ活性化

- ◆ 実務経験教員による実践科目の開講
 - 人材ニーズに応える科目の拡充
 - ・高度実践科目群（大学院レベル）
 - ・基礎実践科目群（学部レベル）
- ◆ 社会人入学者増
 - ・リスキリング
 - ・リカレント

社会との連携

